

葉山町「人口ビジョン」・「総合戦略」
策定に向けたアンケート調査報告書

平成27年9月

葉 山 町

目 次

第1章 調査の概要	1
第2章 転入世帯調査の結果	5
第3章 転出世帯調査の結果	21

第 1 章

調査の概要

◆調査の概要

1 調査の目的

葉山町の人口については近年、ほぼ横ばいの状態になっているが、いずれは全国的な傾向と同じように減少局面を迎えることが予測されており、人口減少を食い止め、今よりも暮らしやすい町にしていくための取り組みが必要となっていることから、本町に転入、及び本町から転出された世帯を対象に「転入／転出したきっかけ」や「現在の住まいを選んだ理由」などについてアンケート調査を実施し、本町の将来像を予測する「人口ビジョン」と「(地方版)総合戦略」を策定するための基礎資料を得ることを目的とした。

2 調査の実施概要

本町へ「転入」、または本町から「転出」した世帯の世帯主に対する2種類の調査で構成・設計した。

(1) 対象者別の詳細

区分	対象者	条件等	抽出方法	対象数	有効回収数	有効回収率
1	18歳以上の転入世帯世帯主	過去2年間に転入	無作為	800件	323件	40.4%
2	18歳以上の転出世帯世帯主	過去2年間に転出	無作為	700件	259件	37.0%
合 計				1,500件	582件	38.8%

(2) 調査方法

郵送による配付・回収。

(3) 実施時期

アンケート調査期間：平成27年7月17日（金）～7月31日（金）

◆本報告書を読む際の注意点

- 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。
- 表・グラフ中、整数は回答者数（単位：人）を、小数第1位までの数値は百分率（単位：%）を、それぞれ表している。
- 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数（n）として、小数第2位を四捨五入して算出している。
なお、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。

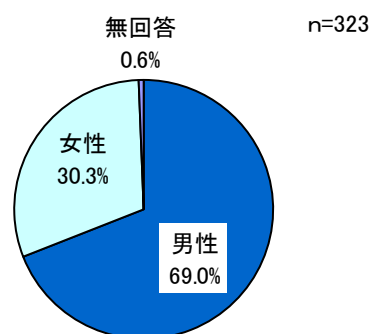
第 2 章

転入世帯調査の結果

(1) 性別

問1 あなたの性別はどちらですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	男性	223	69.0
2	女性	98	30.3
	無回答	2	0.6
	全体	323	100.0

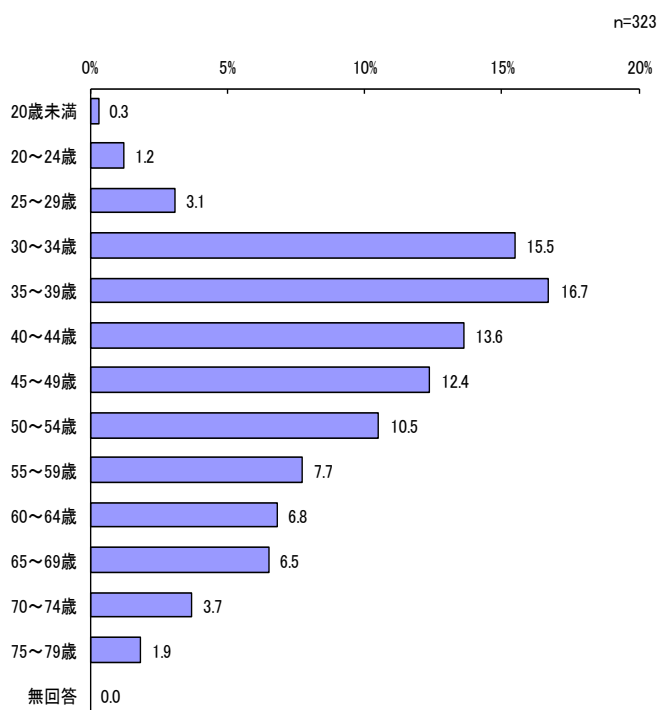


○回答者の性別は、男性が7割弱、女性が約3割となっている。

(2) 年齢

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	20歳未満	1	0.3
2	20～24歳	4	1.2
3	25～29歳	10	3.1
4	30～34歳	50	15.5
5	35～39歳	54	16.7
6	40～44歳	44	13.6
7	45～49歳	40	12.4
8	50～54歳	34	10.5
9	55～59歳	25	7.7
10	60～64歳	22	6.8
11	65～69歳	21	6.5
12	70～74歳	12	3.7
13	75～79歳	6	1.9
	無回答	0	0.0
	全体	323	100.0



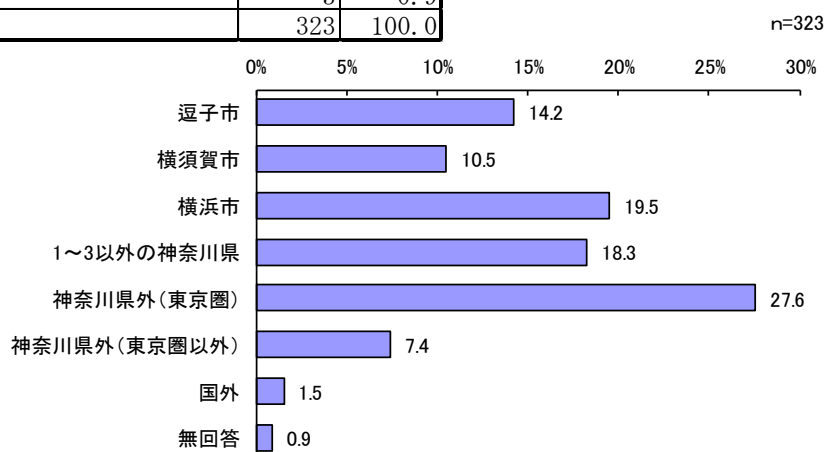
○年齢は、「35～39歳」が16.7%と最も多く、「30～34歳」(15.5%)、「40～44歳」(13.6%)が続いている。

(3) 新旧の住所

問3 転入される前と現在のご住所を教えてください。

《転入前》

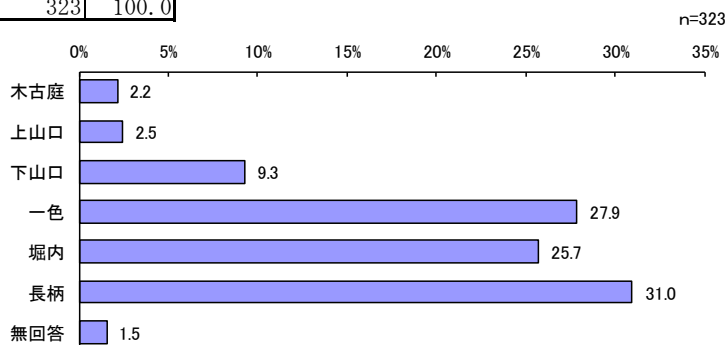
No.	選択肢	n	%
1	逗子市	46	14.2
2	横須賀市	34	10.5
3	横浜市	63	19.5
4	1～3以外の神奈川県	59	18.3
5	神奈川県外（東京圏）	89	27.6
6	神奈川県外（東京圏以外）	24	7.4
7	国外	5	1.5
	無回答	3	0.9
	全体	323	100.0



○「神奈川県外の東京圏（東京都・埼玉県・千葉県）」(27.6%) という回答が最も多く、次いで「横浜市」(19.5%)、「1～3（逗子市、横須賀市、横浜市）以外の神奈川県」(18.3%) と続き、首都近郊部からの転入が大勢を占めている。

《現在（転入先）》

No.	選択肢	n	%
1	木古庭	7	2.2
2	上山口	8	2.5
3	下山口	30	9.3
4	一色	90	27.9
5	堀内	83	25.7
6	長柄	100	31.0
	無回答	5	1.5
	全体	323	100.0

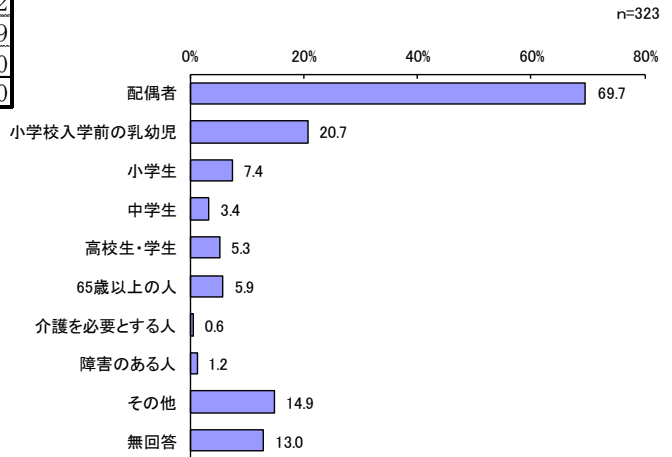


○葉山町「長柄」(31.0%) という回答が最も多く、次いで「一色」(27.9%)、「堀内」(25.7%) と続き、合わせて全体の8割以上を占めている。

(4) 一緒に転入した人

問4 あなたと一緒に転入された方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	配偶者	225	69.7
2	小学校入学前の乳幼児	67	20.7
3	小学生	24	7.4
4	中学生	11	3.4
5	高校生・学生	17	5.3
6	65歳以上の人	19	5.9
7	介護を必要とする人	2	0.6
8	障害のある人	4	1.2
9	その他	48	14.9
	無回答	42	13.0
	全体	323	100.0

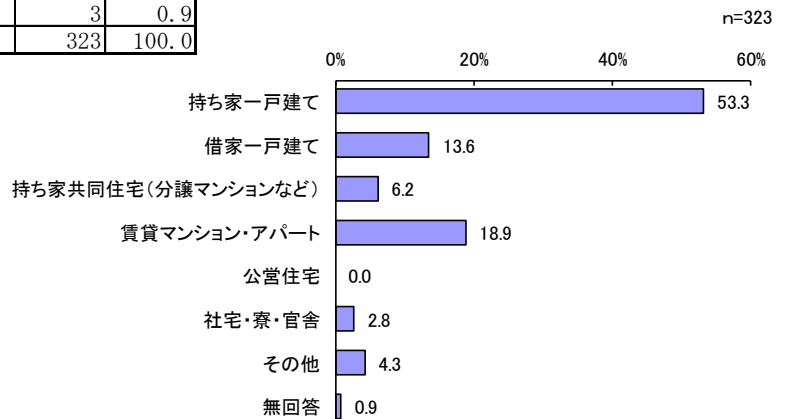


○「配偶者」(69.7%) という回答が最も多く、「小学校入学前の乳幼児」(20.7%)、「その他」(14.9%)が続いている。

(5) 現在の住まい

問5 現在のお住まいは次のうちどれですか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	持ち家一戸建て	172	53.3
2	借家一戸建て	44	13.6
3	持ち家共同住宅(分譲マンションなど)	20	6.2
4	賃貸マンション・アパート	61	18.9
5	公営住宅	0	0.0
6	社宅・寮・官舎	9	2.8
7	その他	14	4.3
	無回答	3	0.9
	全体	323	100.0

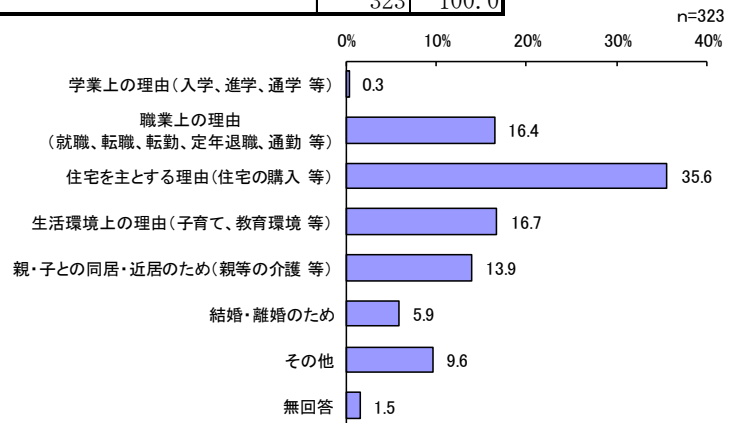


○「持ち家一戸建て」(53.3%) との回答が最も多く、「賃貸マンション・アパート」(18.9%)、「借家一戸建て」(13.6%)が続いている。

(6) 引越したきっかけ

問6 今回、引越したきっかけは、次のうちどれですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	学業上の理由(入学、進学、通学等)	1	0.3
2	職業上の理由(就職、転職、転勤、定年退職、通勤等)	53	16.4
3	住宅を主とする理由(住宅の購入等)	115	35.6
4	生活環境上の理由(子育て、教育環境等)	54	16.7
5	親・子との同居・近居のため(親等の介護等)	45	13.9
6	結婚・離婚のため	19	5.9
7	その他	31	9.6
	無回答	5	1.5
	全体	323	100.0



○「住宅を主とする理由(住宅の購入等)」(35.6%)との回答が最も多く、次いで「生活環境上の理由(子育て、教育環境等)」(16.7%)、「職業上の理由(就職、転職、転勤、定年退職、通勤等)」(16.4%)と続いている。

【年齢別】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

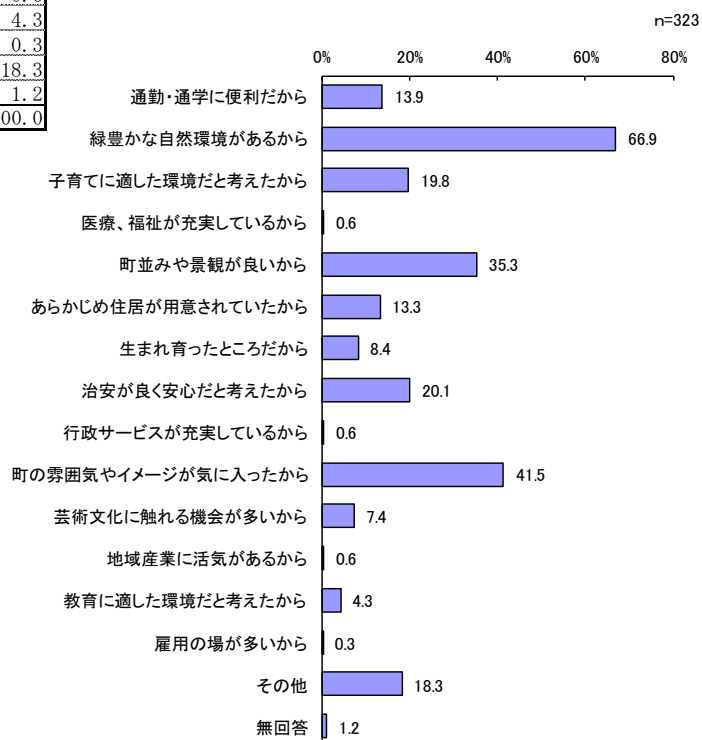
	合計	学業上の理由(入学、進学、通学等)	職業上の理由(就職、転職、転勤、定年退職、通勤等)	住宅を主とする理由(住宅の購入等)	生活環境上の理由(子育て、教育環境等)	親・子との同居・近居のため(親等の介護等)	結婚・離婚のため	その他	無回答
全体	323	1	53	115	54	45	19	31	5
	100.0	0.3	16.4	35.6	16.7	13.9	5.9	9.6	1.5
20歳未満	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20~24歳	4	0	3	0	1	0	0	0	0
	100.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25~29歳	10	1	0	4	2	1	1	1	0
	100.0	10.0	0.0	40.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0
30~34歳	50	0	11	18	7	5	7	2	0
	100.0	0.0	22.0	36.0	14.0	10.0	14.0	4.0	0.0
35~39歳	54	0	9	18	11	7	5	3	1
	100.0	0.0	16.7	33.3	20.4	13.0	9.3	5.6	1.9
40~44歳	44	0	5	19	13	3	3	1	0
	100.0	0.0	11.4	43.2	29.5	6.8	6.8	2.3	0.0
45~49歳	40	0	5	19	7	6	1	1	1
	100.0	0.0	12.5	47.5	17.5	15.0	2.5	2.5	2.5
50~54歳	34	0	6	12	7	4	1	4	0
	100.0	0.0	17.6	35.3	20.6	11.8	2.9	11.8	0.0
55~59歳	25	0	2	9	2	7	0	5	0
	100.0	0.0	8.0	36.0	8.0	28.0	0.0	20.0	0.0
60~64歳	22	0	7	7	2	2	0	3	1
	100.0	0.0	31.8	31.8	9.1	9.1	0.0	13.6	4.5
65~69歳	21	0	1	5	1	6	1	7	0
	100.0	0.0	4.8	23.8	4.8	28.6	4.8	33.3	0.0
70~74歳	12	0	1	4	1	2	0	3	1
	100.0	0.0	8.3	33.3	8.3	16.7	0.0	25.0	8.3
75~79歳	6	0	2	0	0	2	0	1	1
	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	16.7

○(本町人口の“社会増”の中核となっている)30歳代の人では、「住宅を主とする理由(住宅の購入等)」という回答が最も多くなっている。「住宅を主とする理由」との回答は20歳代後半から60歳代前半まで幅広い層が多く占めている。

(7) 本町を選んだ理由

問7 お住まいとして葉山町を選ばれた理由は何ですか。
 あてはまる理由を選んでください。(あてはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	通勤・通学に便利だから	45	13.9
2	緑豊かな自然環境があるから	216	66.9
3	子育てに適した環境だと考えたから	64	19.8
4	医療、福祉が充実しているから	2	0.6
5	町並みや景観が良いから	114	35.3
6	あらかじめ住居が用意されていたから	43	13.3
7	生まれ育ったところだから	27	8.4
8	治安が良く安心だと考えたから	65	20.1
9	行政サービスが充実しているから	2	0.6
10	町の雰囲気やイメージが気に入ったから	134	41.5
11	芸術文化に触れる機会が多いから	24	7.4
12	地域産業に活気があるから	2	0.6
13	教育に適した環境だと考えたから	14	4.3
14	雇用の場が多いから	1	0.3
15	その他	59	18.3
	無回答	4	1.2
	全体	323	100.0



○「緑豊かな自然環境があるから」(66.9%)との回答が最も多く、「町の雰囲気やイメージが気に入ったから」(41.5%)、「町並みや景観が良いから」(35.3%)が続いている。

【年齢別】

*上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：％）

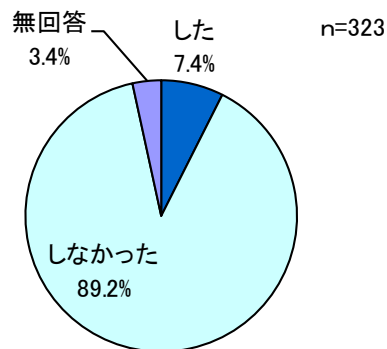
	合計	通勤・通学に便利だから	緑豊かな自然環境があるから	子育てに適した環境だと考えたから	医療、福祉が充実しているから	町並みや景観が良いから	あらかじめ住居が用意されていたから	生まれたところだから	治安が良く安心だと考えたから	行政サービスが充実しているから	町の雰囲気やイメージが気に入ったから	芸術文化に触れる機会が多いから	地域産業に活気があるから	教育に適した環境だと考えたから	雇用の場が多いから	その他	無回答
全体	323	45	216	64	2	114	43	27	65	2	134	24	2	14	1	59	4
	100.0	13.9	66.9	19.8	0.6	35.3	13.3	8.4	20.1	0.6	41.5	7.4	0.6	4.3	0.3	18.3	1.2
20歳未満	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	4	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
25～29歳	10	1	4	1	0	0	1	4	0	0	2	0	0	1	0	2	0
	100.0	10.0	40.0	10.0	0.0	0.0	10.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0
30～34歳	50	12	28	15	0	18	6	7	10	0	15	2	1	4	0	8	0
	100.0	24.0	56.0	30.0	0.0	36.0	12.0	14.0	20.0	0.0	30.0	4.0	2.0	8.0	0.0	16.0	0.0
35～39歳	54	7	40	21	0	21	4	7	15	0	27	5	0	2	0	10	1
	100.0	13.0	74.1	38.9	0.0	38.9	7.4	13.0	27.8	0.0	50.0	9.3	0.0	3.7	0.0	18.5	1.9
40～44歳	44	10	30	14	0	15	4	2	7	0	17	1	0	3	0	7	0
	100.0	22.7	68.2	31.8	0.0	34.1	9.1	4.5	15.9	0.0	38.6	2.3	0.0	6.8	0.0	15.9	0.0
45～49歳	40	6	29	9	0	18	2	1	8	0	22	3	1	3	0	6	1
	100.0	15.0	72.5	22.5	0.0	45.0	5.0	2.5	20.0	0.0	55.0	7.5	2.5	7.5	0.0	15.0	2.5
50～54歳	34	5	29	3	0	16	4	2	6	0	18	5	0	1	0	7	0
	100.0	14.7	85.3	8.8	0.0	47.1	11.8	5.9	17.6	0.0	52.9	14.7	0.0	2.9	0.0	20.6	0.0
55～59歳	25	0	15	0	0	8	8	1	3	0	9	2	0	0	0	5	0
	100.0	0.0	60.0	0.0	0.0	32.0	32.0	4.0	12.0	0.0	36.0	8.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
60～64歳	22	2	15	1	0	5	4	0	6	0	11	3	0	0	0	5	0
	100.0	9.1	68.2	4.5	0.0	22.7	18.2	0.0	27.3	0.0	50.0	13.6	0.0	0.0	0.0	22.7	0.0
65～69歳	21	0	11	0	2	7	2	2	6	0	8	2	0	0	0	4	1
	100.0	0.0	52.4	0.0	9.5	33.3	9.5	9.5	28.6	4.8	38.1	9.5	0.0	0.0	0.0	19.0	4.8
70～74歳	12	0	8	0	0	4	3	1	4	0	2	1	0	0	0	4	1
	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	25.0	8.3	33.3	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	33.3	8.3
75～79歳	6	0	4	0	0	1	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

○年齢別にみると、全体回答の傾向とほぼ同様の順に各年齢層で「緑豊かな自然環境があるから」、「町の雰囲気やイメージが気に入ったから」、「町並みや景観が良いから」が多い。

(8) 町の行政サービスが判断材料になったか

問8 現在のお住まいを決めるにあたり、葉山町が実施している行政サービスを転入を決める判断材料としましたか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	した	24	7.4
2	しなかった	288	89.2
	無回答	11	3.4
	全体	323	100.0

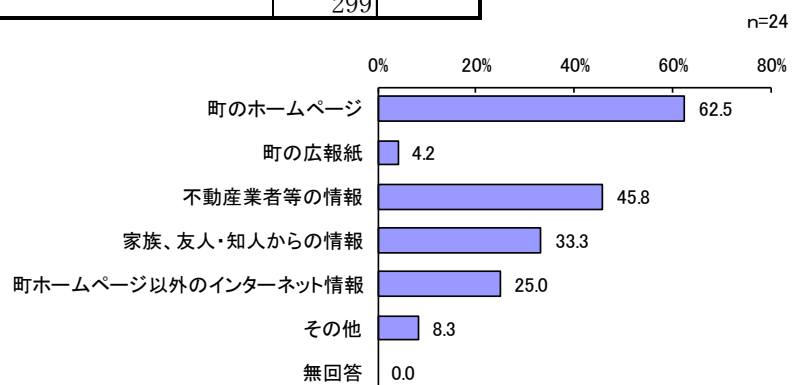


○「しなかった」(89.2%) との回答が約9割を占めて多く、「した」(7.4%) は1割に満たない。

(9) 行政サービスの情報元

問8-1 行政サービス情報をどのようにしてお調べになりましたか。
(あてはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	町のホームページ	15	62.5
2	町の広報紙	1	4.2
3	不動産業者等の情報	11	45.8
4	家族、友人・知人からの情報	8	33.3
5	町ホームページ以外のインターネット情報	6	25.0
6	その他	2	8.3
	無回答	0	0.0
	全体	24	100.0
	非該当	299	



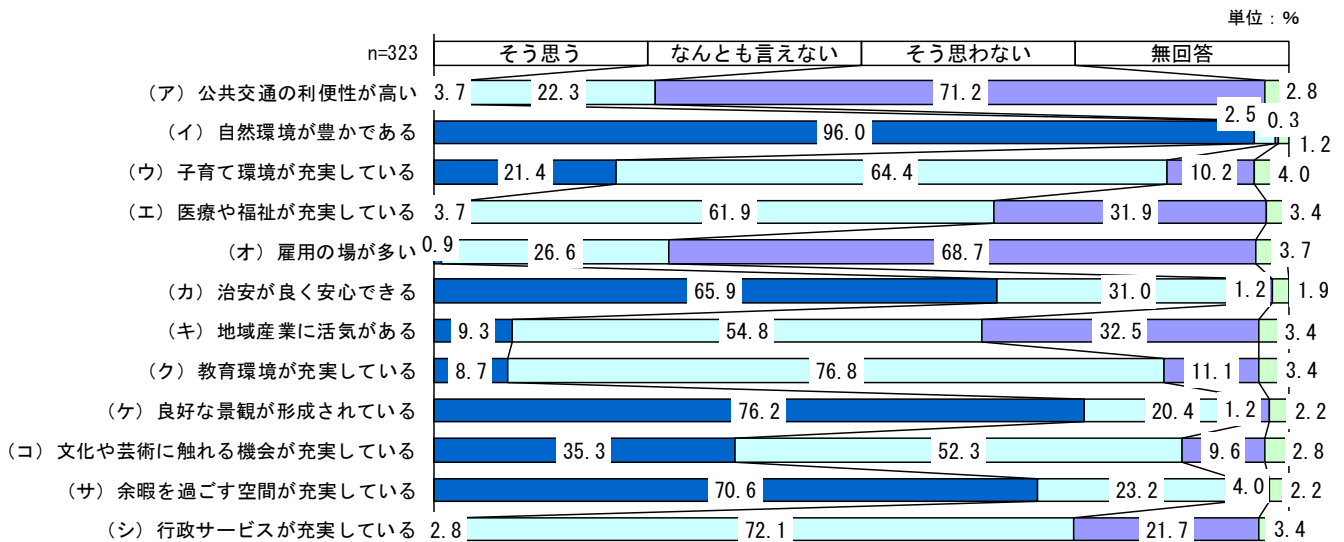
○「町のホームページ」(24人中15人〔62.5%])との回答が最も多く、「不動産業者等の情報」(同11人〔45.8%])、「家族、友人・知人からの情報」(同8人〔33.3%])が続いている。

(10) 転入前の町の印象

問9 転入される前、あなたは葉山町にどのようなイメージをお持ちでしたか。次の(ア)～(シ)の項目それぞれについてあてはまるものの番号に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

* 上段…人数 (単位：人)、下段…構成比 (単位：%)

	合計	そう思う	なんとも 言えない	そう 思わない	無回答
(ア) 公共交通の利便性が高い	323 100.0	12 3.7	72 22.3	230 71.2	9 2.8
(イ) 自然環境が豊かである	323 100.0	310 96.0	8 2.5	1 0.3	4 1.2
(ウ) 子育て環境が充実している	323 100.0	69 21.4	208 64.4	33 10.2	13 4.0
(エ) 医療や福祉が充実している	323 100.0	12 3.7	200 61.9	100 31.9	11 3.4
(オ) 雇用の場が多い	323 100.0	3 0.9	86 26.6	222 68.7	12 3.7
(カ) 治安が良く安心できる	323 100.0	213 65.9	100 31.0	4 1.2	6 1.9
(キ) 地域産業に活気がある	323 100.0	30 9.3	177 54.8	105 32.5	11 3.4
(ク) 教育環境が充実している	323 100.0	28 8.7	248 76.8	36 11.1	11 3.4
(ケ) 良好な景観が形成されている	323 100.0	246 76.2	66 20.4	4 1.2	7 2.2
(コ) 文化や芸術に触れる機会が充実している	323 100.0	114 35.3	169 52.3	31 9.6	9 2.8
(サ) 余暇を過ごす空間が充実している	323 100.0	228 70.6	75 23.2	13 4.0	7 2.2
(シ) 行政サービスが充実している	323 100.0	9 2.8	233 72.1	70 21.7	11 3.4



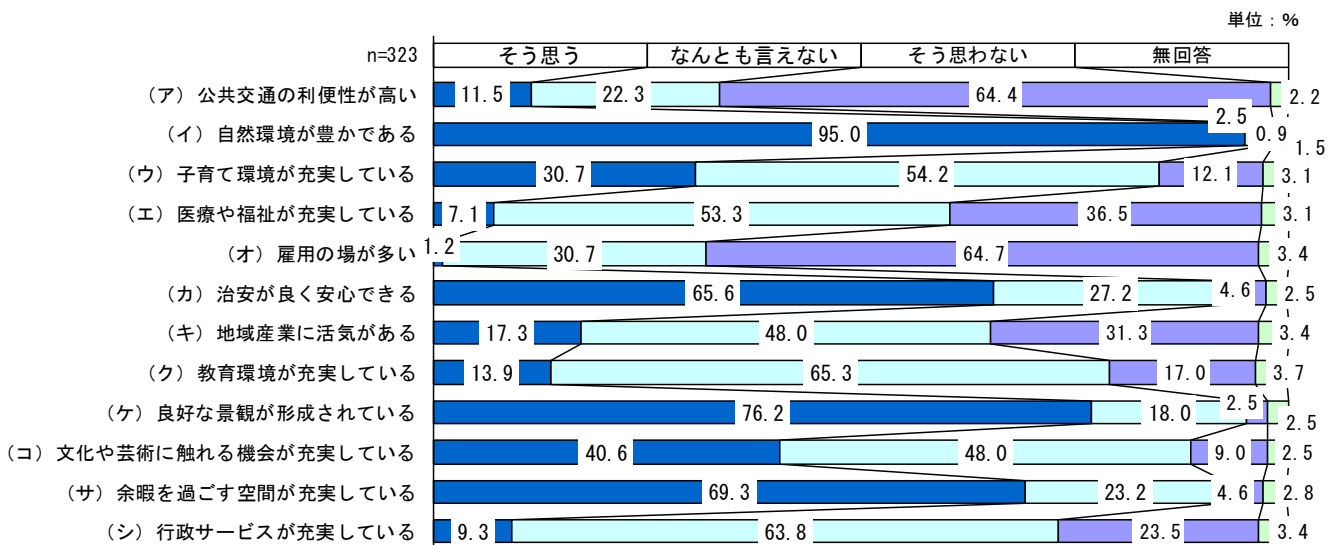
○「そう思う」の回答割合が最も多いのは“自然環境が豊かである”、“良好な景観が形成されている”、“余暇を過ごす空間が充実している”等の項目となっている。反対に「そう思わない」では、“公共交通の利便性が高い”、“雇用の場が多い”、“地域産業に活気がある”等の項目の割合が多くなっている。

(11) 実際に住んだ実感

問10 実際に住んでみた実感について、次の(ア)～(シ)の項目それぞれについて
 当てはまるものの番号に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

* 上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

	合計	そう思う	なんとも 言えない	そう 思わない	無回答
(ア) 公共交通の利便性が高い	323	37	71	208	7
	100.0	11.5	22	64.4	2.2
(イ) 自然環境が豊かである	323	307	8	3	5
	100.0	95.0	2.5	0.9	1.5
(ウ) 子育て環境が充実している	323	99	175	39	10
	100.0	30.7	54.2	12.1	3.1
(エ) 医療や福祉が充実している	323	23	172	118	10
	100.0	7.1	53.3	36.5	3.1
(オ) 雇用の場が多い	323	4	99	209	11
	100.0	1.2	30.7	64.7	3.4
(カ) 治安が良く安心できる	323	212	88	15	8
	100.0	65.6	27.2	4.6	2.5
(キ) 地域産業に活気がある	323	56	155	101	11
	100.0	17.3	48	31.3	3.4
(ク) 教育環境が充実している	323	45	211	55	12
	100.0	13.9	65.3	17	3.7
(ケ) 良好な景観が形成されている	323	249	58	8	8
	100.0	77.1	18	2.5	2.5
(コ) 文化や芸術に触れる機会が充実している	323	131	155	29	8
	100.0	40.6	48	9	2.5
(サ) 余暇を過ごす空間が充実している	323	224	75	15	9
	100.0	69.3	23.2	4.6	2.8
(シ) 行政サービスが充実している	323	30	206	76	11
	100.0	9.3	63.8	23.5	3.4



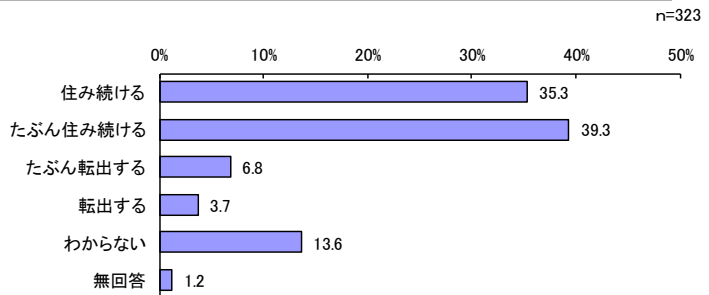
○「そう思う」の回答割合が最も多いのは“自然環境が豊かである”、“良好な景観が形成されている”、“余暇を過ごす空間が充実している”等の項目となっている。反対に「そう思わない」では、“公共交通の利便性が高い”、“雇用の場が多い”となっており、「そう思う」及び「そう思わない」の回答割合の多い順位が転入する前のイメージとほとんど変わらない。

しかし「そう思わない」の項目で、“医療や福祉が充実している”の項目割合が転入前のイメージより若干(5.5ポイント)多くなっている。

(12) これからも住み続けたいか

問 11 あなたは、これからもずっと葉山町に住み続けたいですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	住み続ける	114	35.3
2	たぶん住み続ける	127	39.3
3	たぶん転出する	22	6.8
4	転出する	12	3.7
5	わからない	44	13.6
	無回答	4	1.2
	全体	323	100.0

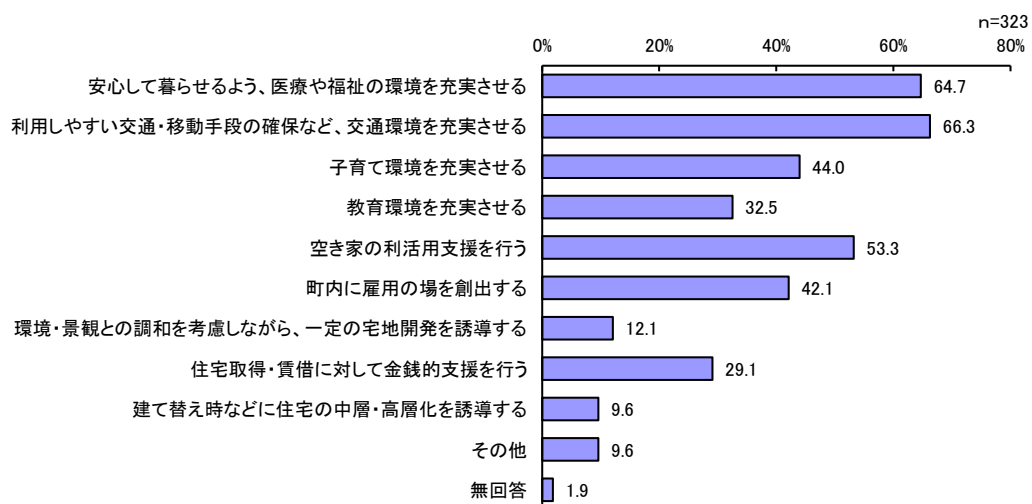


○「たぶん住み続ける」(39.3%)との回答が最も多く、次いで「住み続ける」(35.3%)となり、合わせて「住み続ける」との回答が、全体の7割強となっている。

(13) 転入者増のため町が実施すると良い取り組み

問 12 葉山町への転入者を増やすために、町が実施すると良いと思う効果的な取り組みはどれですか。あてはまるものを選んでください。(あてはまるものすべてに〇)

No.	選択肢	n	%
1	安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる	209	64.7
2	利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる	214	66.3
3	子育て環境を充実させる	142	44.0
4	教育環境を充実させる	105	32.5
5	空き家の利活用支援を行う	172	53.3
6	地域産業の発展や新しい産業の創出を支援するなど、町内に雇用の場を創出する	136	42.1
7	環境・景観との調和を考慮しながら、一定の宅地開発を誘導する	39	12.1
8	住宅取得・賃借に対して金銭的支援を行う	94	29.1
9	環境・景観との調和を考慮しながら、建て替え時などに住宅の中層・高層化を誘導する	31	9.6
10	その他	31	9.6
	無回答	6	1.9
	全体	323	100.0



○「利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる」(66.3%)との回答が最も多く、「安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる」(64.7%)、「空き家の利活用支援を行う」(53.3%)が続いている。

【年齢別】

*上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：％）

	合計	安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる	利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる	子育て環境を充実させる	教育環境を充実させる	空き家の活用支援を行う	地域産業の発展や新しい産業の創出を支援するなど、町内に雇用の場を創出する	環境・景観との調和を考慮しながら、一定の宅地開発を誘導する	住宅取得・賃借に対して金銭的支援を行う	環境・景観との調和を考慮しながら、建て替え時に住宅の中層・高層化を誘導する	その他	無回答
全体	323 100.0	209 64.7	214 66.3	142 44.0	105 32.5	172 53.3	136 42.1	39 12.1	94 29.1	31 9.6	31 9.6	6 1.9
20歳未満	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20～24歳	4 100.0	3 75.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
25～29歳	10 100.0	6 60.0	8 80.0	6 60.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0
30～34歳	50 100.0	28 56.0	31 62.0	31 62.0	20 40.0	21 42.0	23 46.0	7 14.0	18 36.0	4 8.0	2 4.0	0 0.0
35～39歳	54 100.0	30 55.6	32 59.3	28 51.9	22 40.7	32 59.3	19 35.2	3 5.6	16 29.6	5 9.3	6 11.1	2 3.7
40～44歳	44 100.0	25 56.8	28 63.6	15 34.1	14 31.8	19 43.2	17 38.6	3 6.8	8 18.2	2 4.5	5 11.4	2 4.5
45～49歳	40 100.0	24 60.0	27 67.5	13 32.5	11 27.5	23 57.5	17 42.5	6 15.0	15 37.5	6 15.0	6 15.0	1 2.5
50～54歳	34 100.0	24 70.6	22 64.7	12 35.3	11 32.4	24 70.6	15 44.1	4 11.8	11 32.4	4 11.8	3 8.8	1 2.9
55～59歳	25 100.0	21 84.0	19 76.0	11 44.0	6 24.0	15 60.0	16 64.0	4 16.0	6 24.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0
60～64歳	22 100.0	16 72.7	15 68.2	7 31.8	5 22.7	13 59.1	10 45.5	2 9.1	6 27.3	2 9.1	3 13.6	0 0.0
65～69歳	21 100.0	18 85.7	13 61.9	9 42.9	6 28.6	11 52.4	8 38.1	3 14.3	4 19.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0
70～74歳	12 100.0	8 66.7	9 75.0	7 58.3	5 41.7	7 58.3	6 50.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0
75～79歳	6 100.0	6 100.0	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0

○「利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる」が、特に20歳未満から50歳までの若い世代と70歳以上の高齢者に多く、「安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる」が50歳以上の中高年齢層で最も多くみられる。

また、20歳代から40歳代では「子育て環境を充実させる」の項目が多く、30歳代から70歳代までの幅広い年齢層で「空き家利活用支援を行う」との回答が他の項目より比較的多くみられる。

(14) 自由意見

問13 町の人口施策等に関するご意見やご要望、アイデア等ありましたら、自由にご記入ください。

○一人で多くの意見等を記述している方もあり、また各意見等の分かれ目も必ずしも明確ではないため正確な集計は困難であるが、異口同音に同旨の意見等が述べられ多く見受けられたものには以下のようなものがある。

◇自然環境を保全してほしい。

- ・何よりも海と山、緑豊かで素敵だと思います。
- ・不便さも田舎っぽさも大切な魅力です。
- ・人口施策は、葉山の魅力を周知することがよい。
- ・他の自治体の真似は不要だと思います。
- ・森林や山地をつぶして宅地開発をするのではなく、空き家や古民家のリフォームを通して人口維持を図るべきです。
- ・自然の良さをもっとアピールしてはいかがでしょうか。別荘ではなく、ずっと住んでいける場所にしたいです。

◇交通が不便

- ・バスの便数増加やコミュニティバス等の行政支援をしてほしい。
- ・逗子駅までの渋滞解消。
- ・バスを増やしてマイカー規制。
- ・シーズン期の渋滞、違法駐車解消、通勤時の渋滞解消。駅までの通勤時間が短縮できれば移住者も増えると思います。
- ・自転車を使いたいのに、道が狭くて走れない。自転車利用の安全確保（自転車レーン設置、排水桟段差の解消）を。

◇医療の充実

- ・総合病院、クリニックビルがあればよい。
- ・夜間休日診療の充実をお願いします。

◇商業施設がほしい

- ・商店街がほしい。
- ・ホームセンターやショッピングモールとかを造ってほしい。

◇地域活性化について

- ・文化人が多く住んだ場所として、葉山の成り立ち、文化性を大切にしてほしいと思います。
- ・葉山へよいイメージを持つ人々が多く人々を呼ぶ力になるので、今ある葉山のイメージ（ブランド）をいかに高めるか、決して開発をすることではないと思います。

- ・空き家の利活用を進めるとよいと思います。
- ・災害に対する施策をきちんとして頂ければ、人は来ると思います。
- ・国際色豊かな土地柄を活かした独自教育システムや文化交流（コミュニティづくり）。
- ・人口の流出に関しては、葉山町（地元）の地域産業の振興等の施策が必要だと考えます。
- ・自然環境、景観をもっとリゾートとしてのイメージアップに利用すべき。海外からの観光客、滞在客の誘致によりアジアのリゾートとして発展してほしい。
- ・「古くから葉山に住んでいる方はかなり閉鎖的だ」との話から、気軽に参加できるイベント等がもっとあればよい。

◇子育て環境の充実

- ・保育（子育て）と雇用が最大の課題かと思えます。
- ・小さな子供も多いので、公園を増やして欲しい。
- ・子育てや教育環境を充実させ、子どもを多く産めるようにしてほしいです。
- ・妊婦の検診や医療の制度が充実していないので、今後若い層の人々が未来ある明るい生活が送れるよう、子育ての支援を厚くしてほしい。

◇高齢者が住みよい環境づくり

- ・さらに高齢化していくため、自然環境のよい「葉山で生涯過ごしたい」と思えるような福祉サービス事業を活発化させていくこと。
- ・高齢者が多いので、公立の高齢者住宅をもっと建設して欲しい。
- ・高齢者が安心して相談でき、気軽に過ごして交流できる施設があるとよいと思います。

◇空き家の利活用を進めるとよい

- ・空き家を利用するなど、今ある資源を有効活用して、若い人が転入しやすいよう賃貸できる物件が増えるといい。
- ・個人が商店のような店をつくって、コミュニティをつくっているのが魅力なので、空き家や土地を活かして再生すること、特徴を残すことが大切かと思えます。

◇その他

- ・行政サービスは、充実しているのかもしれないが、情報として受け取りにくい。
- ・町役場のサービスが悪い。問い合わせ等、メールで問い合わせができると便利。
- ・スピーカーで町全体に情報を流しているのがすごく親切。
- ・治安の良さに、広報誌も事細かく葉山のことがわかりやすく情報が入手できる、などなど行政サービスの豊かさに驚きました。
- ・東京勤務等、年収が見込める世帯を取り込む。
- ・国保、税金（住民税）が高い。
- ・転入者への期間限定の税制優遇（固定資産税、住民税の2～3年の免除等）。

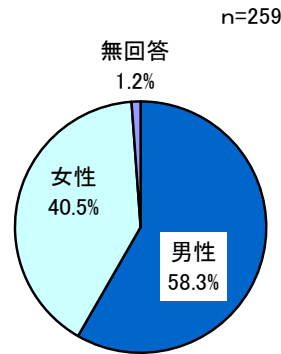
第 3 章

転出世帯調査の結果

(1) 性別

問1 あなたの性別はどちらですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	男性	151	58.3
2	女性	105	40.5
	無回答	3	1.2
	全体	259	100.0

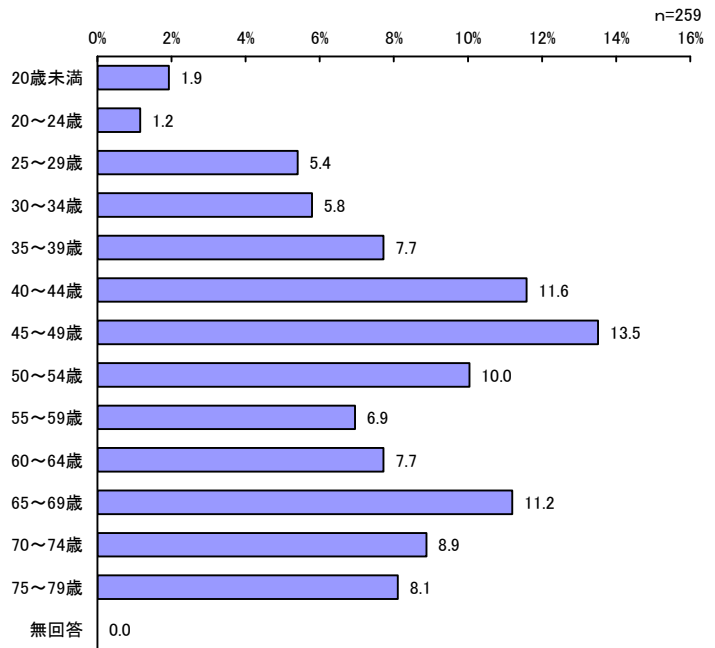


○回答者の性別は、男性が6割弱、女性が約4割となっている。

(2) 年齢

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	20歳未満	5	1.9
2	20～24歳	3	1.2
3	25～29歳	14	5.4
4	30～34歳	15	5.8
5	35～39歳	20	7.7
6	40～44歳	30	11.6
7	45～49歳	35	13.5
8	50～54歳	26	10.0
9	55～59歳	18	6.9
10	60～64歳	20	7.7
11	65～69歳	29	11.2
12	70～74歳	23	8.9
13	75～79歳	21	8.1
	無回答	0	0.0
	全体	259	100.0



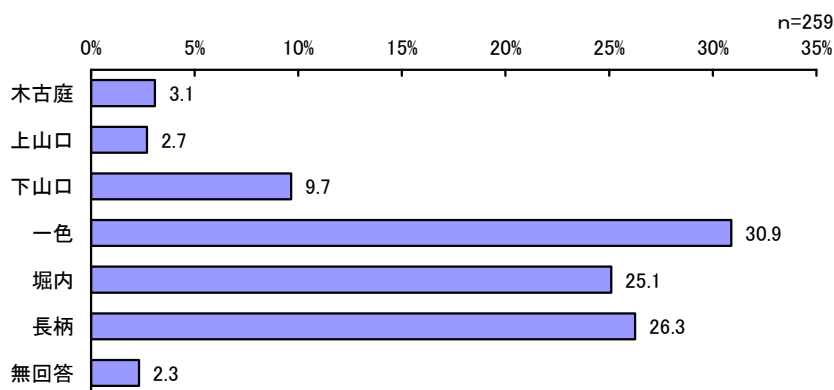
○年齢は、「45～49歳」が13.5%と最も多く、「40～44歳」(11.6%)、「65～69歳」(11.2%)が続いている。

(3) 新旧の住所

問3 転出される前と現在のご住所を教えてください。

《転出前》

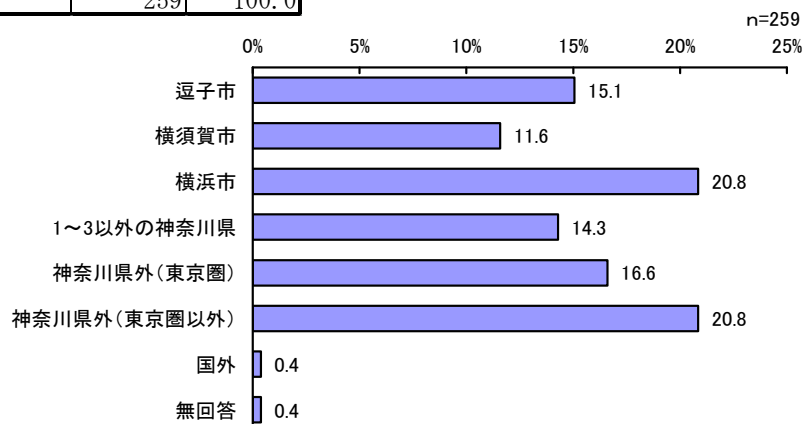
No.	選択肢	n	%
1	木古庭	8	3.1
2	上山口	7	2.7
3	下山口	25	9.7
4	一色	80	30.9
5	堀内	65	25.1
6	長柄	68	26.3
	無回答	6	2.3
	全体	259	100.0



○葉山町「一色」(30.9%) という回答が最も多く、「長柄」(26.3%)、「堀内」(25.1%)が続いている。

《現在(転出先)》

No.	選択肢	n	%
1	逗子市	39	15.1
2	横須賀市	30	11.6
3	横浜市	54	20.8
4	1~3以外の神奈川県	37	14.3
5	神奈川県外(東京圏)	43	16.6
6	神奈川県外(東京圏以外)	54	20.8
7	国外	1	0.4
	無回答	1	0.4
	全体	259	100.0

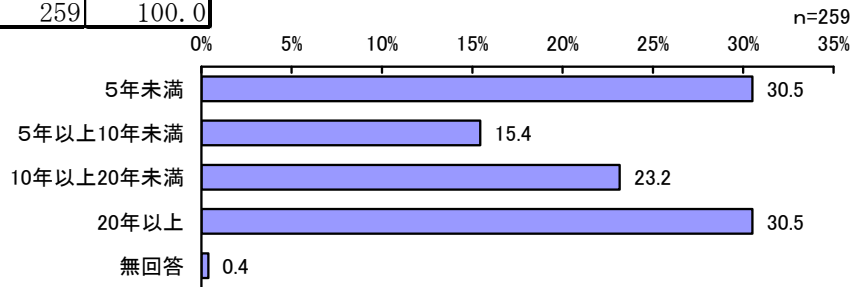


○「横浜市」と「東京圏(東京都・埼玉県・千葉県)以外の県外」(ともに20.8%)という回答が最も多くなっている。

(4) 町内居住年数

問4 葉山町におおむね何年間、お住まいになりましたか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	5年未満	79	30.5
2	5年以上10年未満	40	15.4
3	10年以上20年未満	60	23.2
4	20年以上	79	30.5
	無回答	1	0.4
	全体	259	100.0

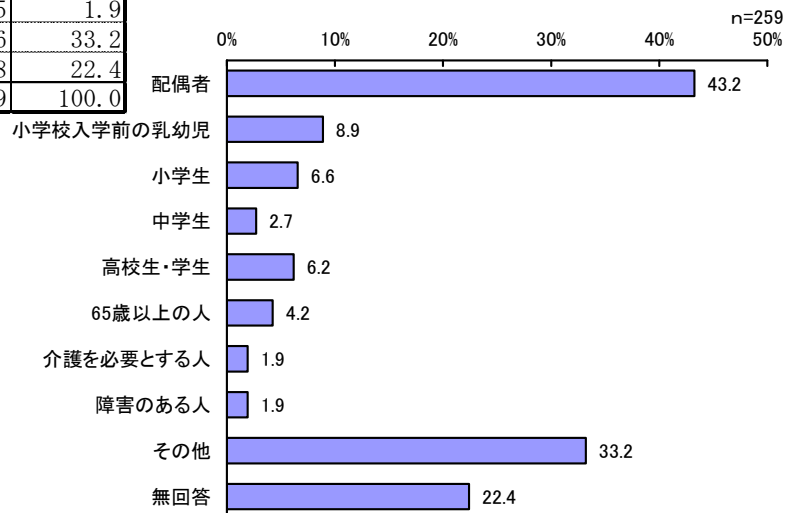


○「5年未満」と「20年以上」(いずれも 30.5%) という回答がともに最も多くなっている。

(5) 一緒に転出した人

問5 あなたと一緒に転出された方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

No.	選択肢	n	%
1	配偶者	112	43.2
2	小学校入学前の乳幼児	23	8.9
3	小学生	17	6.6
4	中学生	7	2.7
5	高校生・学生	16	6.2
6	65歳以上の人	11	4.2
7	介護を必要とする人	5	1.9
8	障害のある人	5	1.9
9	その他	86	33.2
	無回答	58	22.4
	全体	259	100.0

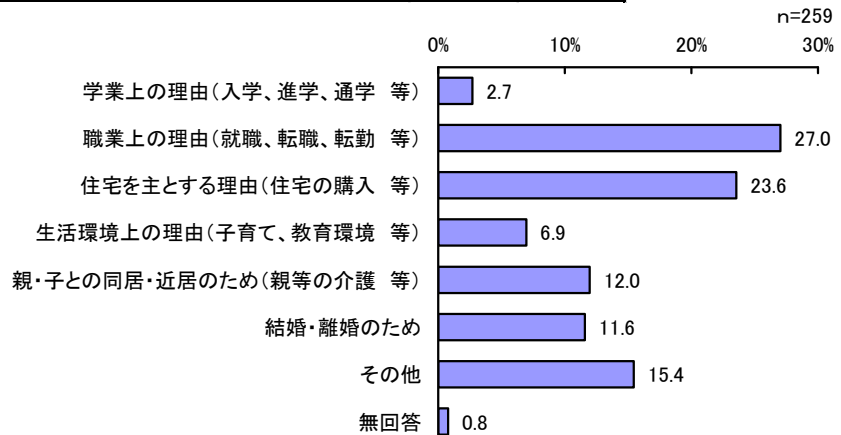


○「配偶者」(43.2%) という回答が最も多く、「その他」(33.2%)、「無回答」(22.4%) が続いている。

(6) 転出の理由

問6 今回、転出された主なきっかけは次のうちどれですか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	学業上の理由(入学、進学、通学等)	7	2.7
2	職業上の理由(就職、転職、転勤、定年退職、通勤等)	70	27.0
3	住宅を主とする理由(住宅の購入等)	61	23.6
4	生活環境上の理由(子育て、教育環境等)	18	6.9
5	親・子との同居・近居のため(親等の介護等)	31	12.0
6	結婚・離婚のため	30	11.6
7	その他	40	15.4
	無回答	2	0.8
	全体	259	100.0



○「職業上の理由(就職、転職、転勤、定年退職、通勤等)」(27.0%)という回答が最も多く、次いで「住宅を主とする理由(住宅の購入等)」(23.6%)が多い。

【年齢別】

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

	合計	学業上の理由 (入学、進学、通学等)	職業上の理由 (就職、転職、転勤等)	住宅を主とする理由 (住宅の購入等)	生活環境上の理由 (子育て、教育環境等)	親・子との同居・近居のため (親等の介護等)	結婚・離婚のため	その他	無回答
全体	259	7	70	61	18	31	30	40	2
	100.0	2.7	27.0	23.6	6.9	12.0	11.6	15.4	0.8
20歳未満	5	0	2	0	2	1	0	0	0
	100.0	0.0	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0
20~24歳	3	0	3	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25~29歳	14	0	6	2	0	1	4	1	0
	100.0	0.0	42.9	14.3	0.0	7.1	28.6	7.1	0.0
30~34歳	15	0	8	2	1	0	3	1	0
	100.0	0.0	53.3	13.3	6.7	0.0	20.0	6.7	0.0
35~39歳	20	2	2	6	2	1	6	1	0
	100.0	10.0	10.0	30.0	10.0	5.0	30.0	5.0	0.0
40~44歳	30	0	12	5	3	3	3	4	0
	100.0	0.0	40.0	16.7	10.0	10.0	10.0	13.3	0.0
45~49歳	35	2	11	11	2	2	7	0	0
	100.0	5.7	31.4	31.4	5.7	5.7	20.0	0.0	0.0
50~54歳	26	2	12	2	1	3	3	3	0
	100.0	7.7	46.2	7.7	3.8	11.5	11.5	11.5	0.0
55~59歳	18	1	5	5	2	2	1	2	0
	100.0	5.6	27.8	27.8	11.1	11.1	5.6	11.1	0.0
60~64歳	20	0	3	9	0	0	0	7	1
	100.0	0.0	15.0	45.0	0.0	0.0	0.0	35.0	5.0
65~69歳	29	0	1	8	1	6	3	9	1
	100.0	0.0	3.4	27.6	3.4	20.7	10.3	31.0	3.4
70~74歳	23	0	2	6	3	8	0	4	0
	100.0	0.0	8.7	26.1	13.0	34.8	0.0	17.4	0.0
75~79歳	21	0	3	5	1	4	0	8	0
	100.0	0.0	14.3	23.8	4.8	19.0	0.0	38.1	0.0

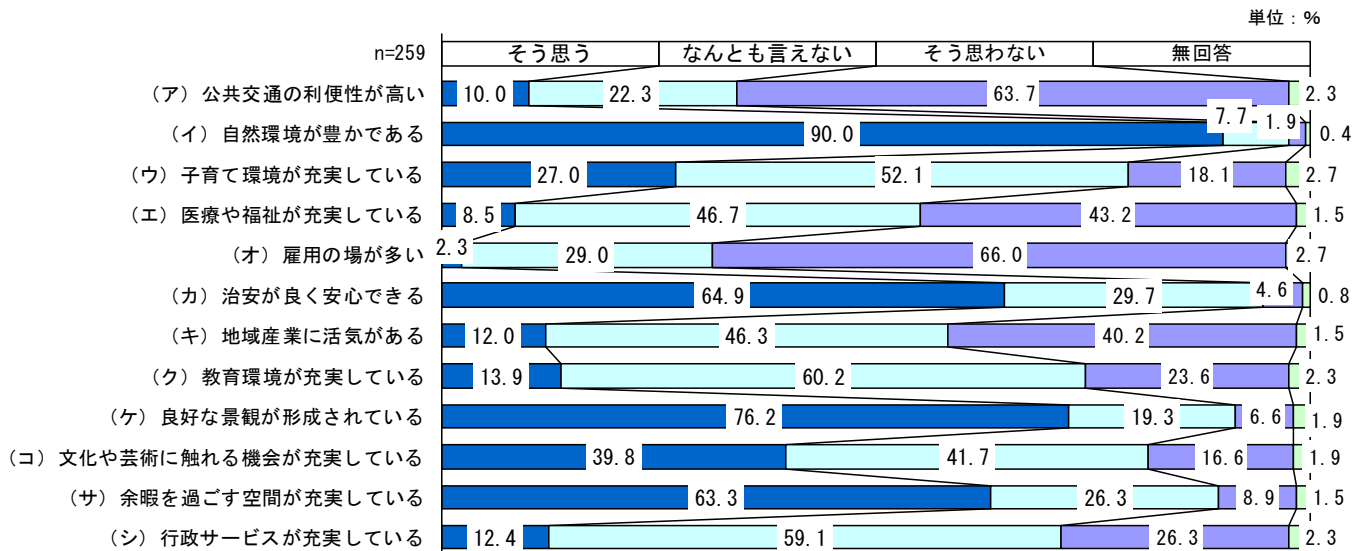
○(転出超過となっている)20歳代の人では、「職業上の理由(就職、転職、転勤、定年退職、通勤等)」や「結婚・離婚のため」という回答が多くなっている。

(7) 居住時の町の印象

問7 葉山町に住んでいたときの町の印象について、次の(ア)～(シ)の項目それぞれについて、あてはまるものの番号に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

*上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

	合計	そう思う	なんとも 言えない	そう 思わない	無回答
(ア) 公共交通の利便性が高い	259	26	62	165	6
	100.0	10.0	23.9	63.7	2.3
(イ) 自然環境が豊かである	259	233	20	5	1
	100.0	90.0	7.7	1.9	0.4
(ウ) 子育て環境が充実している	259	70	135	47	7
	100.0	27.0	52.1	18.1	2.7
(エ) 医療や福祉が充実している	259	22	121	112	4
	100.0	8.5	46.7	43.2	1.5
(オ) 雇用の場が多い	259	6	75	171	7
	100.0	2.3	29.0	66.0	2.7
(カ) 治安が良く安心できる	259	168	77	12	2
	100.0	64.9	29.7	4.6	0.8
(キ) 地域産業に活気がある	259	31	120	104	4
	100.0	12.0	46.3	40.2	1.5
(ク) 教育環境が充実している	259	36	156	61	6
	100.0	13.9	60.2	23.6	2.3
(ケ) 良好な景観が形成されている	259	187	50	17	5
	100.0	72.2	19.3	6.6	1.9
(コ) 文化や芸術に触れる機会が充実している	259	103	108	43	5
	100.0	39.8	41.7	16.6	1.9
(サ) 余暇を過ごす空間が充実している	259	164	68	23	6
	100.0	63.3	26.3	8.9	2.3
(シ) 行政サービスが充実している	259	32	153	68	6
	100.0	12.4	59.1	26.3	2.3



○「そう思う」の回答割合が多いのは“自然環境が豊か”、“良好な景観”、“治安が良く安心”といった項目で、“公共交通の利便性”、“雇用の場が多い”等では、反対に「そう思わない」の割合が多くなっている。

<自由記入部分>

※ 上記の他、転出されて、あらためて葉山町について感じたことなどをご自由にお書きください。

○1人で多くの意見等を記述している方もあり、また各意見等の分かれ目も必ずしも明確ではないため正確な集計は困難であるが、異口同音に同旨の意見等が述べられ多く見受けられたものには以下のようなものがある。

◇自然環境が素晴らしい（以下、実際の記述例）

- ・葉山町の環境は（海、山）素晴らしいので、持続してほしい！
- ・自然環境はとても豊かで、子どもを育てるには良いと思う。
- ・海、山の自然環境が充実していること（東京、横浜からこれほど近くて、これほど自然環境が充実しているところはないと思います）。
- ・自然が残っている良い町。
- ・生まれてから大学までの学生時代を過ごすには、自然にあふれ、穏やかな時間が流れる葉山は素晴らしい町です。

◇交通が不便（以下、実際の記述例）

- ・自然環境は良いが、都心まで遠い、通勤時間が長い。特急、エクスプレスのようなものがあれば（朝と夕）。
- ・病院も買い物も車がなくては暮らせぬ土地は不安が募りました。老人用の町のミニバスを走らせてください。
- ・とにかく交通の便が悪い。風早橋～逗子駅までバスで10分強。徒歩で25分なのが、雨が降った途端にバスで30分以上とはあり得ない。
- ・子どもにとっての環境は良かったが、親は、そのサポート（車での送迎など）が大変だったように思う。

◇医療が不十分に思える（以下、実際の記述例）

- ・総合病院や大きな病院もなく、福祉面でも様々な不安が大きい。
- ・長年居住し、葉山が好きでしたが、通勤者や通学者、また医療等に関しては不便を感じる事が多くあった。

◇定評のある“ブランド”のようなものがある（以下、実際の記述例）

- ・逗子よりおしゃれな雰囲気が大きくなった気がする。
- ・住んでいる方々も親切な方々が多く、町の雰囲気はとてもよかったです。
- ・いろいろな面で豊かな人が多いと感じ、良い町だと思いました。

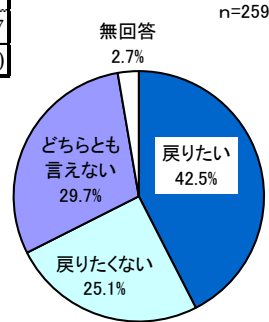
◇その他提言等（以下、実際の記述例）

- ・豊かな自然を利用した各種体験コースを織り交ぜた観光コースを旅行会社とタイアップして創出することを考えてもよいのでは。
- ・特長を伸ばすなり、今ある大切なものを見極め保つことに注力すべきだと思う。
- ・空き家、中古住宅の再生・再利用に町を挙げて率先して取り組むべき。

(8) 葉山町へ戻ることについての意向

問8 機会があれば、葉山町に戻りたいと思いますか。(〇は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	戻りたい	110	42.5
2	戻りたくない	65	25.1
3	どちらとも言えない	77	29.7
	無回答	7	2.7
	全体	259	100.0

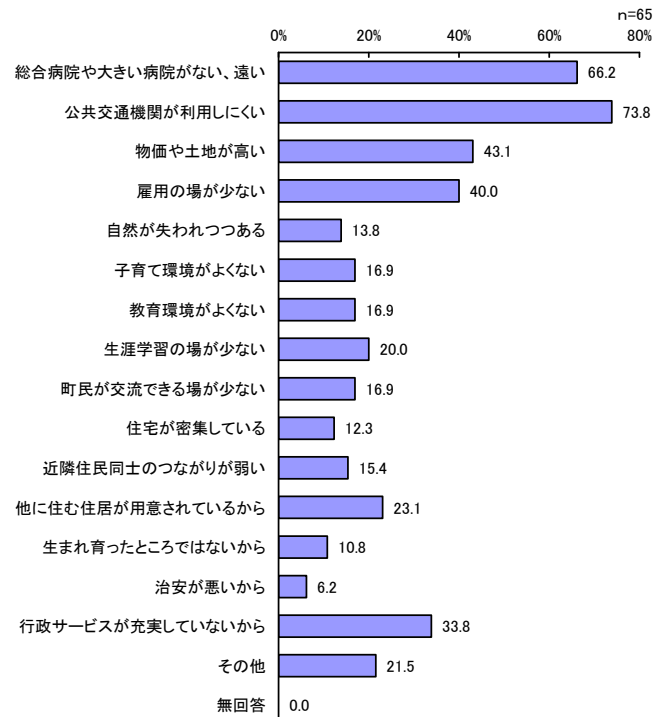


○「戻りたい」(42.5%)という回答が最も多く、「どちらとも言えない」(29.7%)、「戻りたくない」(25.1%)の順となっている。

(9) 町に戻りたくない理由

問9 葉山町に戻りたくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

No.	選択肢	n	%
1	総合病院や大きい病院がない、遠い	43	66.2
2	公共交通機関が利用しにくい	48	73.8
3	物価や土地が高い	28	43.1
4	雇用の場が少ない	26	40.0
5	自然が失われつつある	9	13.8
6	子育て環境がよくない	11	16.9
7	教育環境がよくない	11	16.9
8	生涯学習の場が少ない	13	20.0
9	町民が交流できる場が少ない	11	16.9
10	住宅が密集している	8	12.3
11	近隣住民同士のつながりが弱い	10	15.4
12	他に住む住居が用意されているから	15	23.1
13	生まれ育ったところではないから	7	10.8
14	治安が悪いから	4	6.2
15	行政サービスが充実していないから	22	33.8
16	その他	14	21.5
	無回答	0	0.0
	全体	65	100.0
	非該当	194	

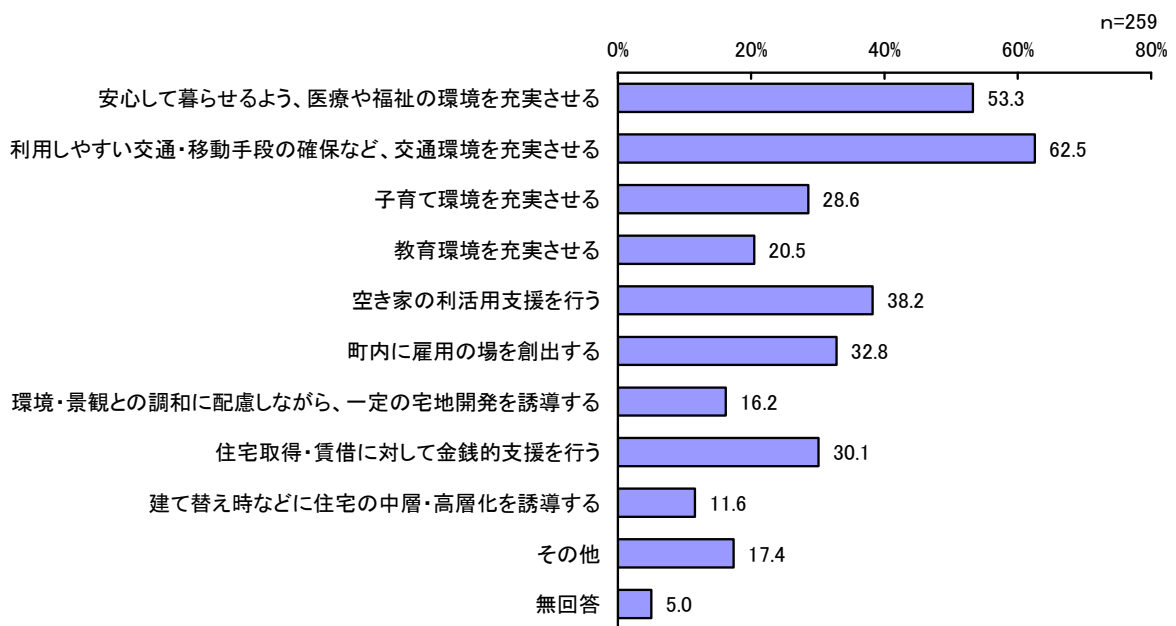


○「公共交通機関が利用しにくい」(65人中48人[73.8%])という回答が最も多く、次いで「総合病院や大きい病院がない、遠い」(同43人[66.2%])が多くなっている。

(10) 転入者増のため町が実施すると良い取り組み

問 10 葉山町への転入者を増やすために、町が実施すると良いと思う効果的な取り組みはどれですか。あてはまるものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる	138	53.3
2	利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる	162	62.5
3	子育て環境を充実させる	74	28.6
4	教育環境を充実させる	53	20.5
5	空き家の利活用支援を行う	99	38.2
6	地域産業の発展や新しい産業の創出を支援するなど、町内に雇用の場を創出する	85	32.8
7	環境・景観との調和に配慮しながら、一定の宅地開発を誘導する	42	16.2
8	住宅取得・賃借に対して金銭的支援を行う	78	30.1
9	環境・景観との調和に配慮しながら、建て替え時などに住宅の中層・高層化を誘導する	30	11.6
10	その他	45	17.4
	無回答	13	5.0
	全体	259	100.0



○「利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる」(62.5%)が最も多く、「安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる」(53.3%)、「空き家の利活用支援を行う」(38.2%)等が続いている。

【年齢別】

*上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：％）

	合計	安心して暮らせるよう、医療や福祉の環境を充実させる	利用しやすい交通・移動手段の確保など、交通環境を充実させる	子育て環境を充実させる	教育環境を充実させる	空き家の利活用支援を行う	地域産業の発展や新しい産業の創出を支援するなど、町内に雇用創出する	環境・景観との調和に配慮しながら、一定の宅地開発を誘導する	住宅取得・賃借に対して金銭的支援を行う	環境・景観との調和に配慮して替え時などに住宅の中層・高層化を誘導する	その他	無回答
全体	259 100.0	138 53.3	162 62.5	74 28.6	53 20.5	99 38.2	85 32.8	42 16.2	78 30.1	30 11.6	45 17.4	13 5.0
20歳未満	5 100.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 40.0	2 20.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0
20～24歳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
25～29歳	14 100.0	7 50.0	11 78.6	7 50.0	5 35.7	8 57.1	4 28.6	0 0.0	5 35.7	3 21.4	2 14.3	0 0.0
30～34歳	15 100.0	12 80.0	15 100.0	7 46.7	4 26.7	4 26.7	4 53.3	8 33.3	5 33.3	5 6.7	1 6.7	0 0.0
35～39歳	20 100.0	7 35.0	10 50.0	7 35.0	3 15.0	8 40.0	10 50.0	4 20.0	10 50.0	1 5.0	2 10.0	0 0.0
40～44歳	30 100.0	12 40.0	18 60.0	11 36.7	5 16.7	13 43.3	6 20.0	2 6.7	10 33.3	0 0.0	5 16.7	0 0.0
45～49歳	35 100.0	17 48.6	21 60.0	8 22.9	8 22.9	12 34.3	10 28.6	3 8.6	10 28.6	3 8.6	8 22.9	0 0.0
50～54歳	26 100.0	16 61.5	16 61.5	4 15.4	6 23.1	9 34.6	10 38.5	6 23.1	6 23.1	4 15.4	4 15.4	0 0.0
55～59歳	18 100.0	11 61.1	12 66.7	4 22.2	4 22.2	8 44.4	4 22.2	1 5.6	3 16.7	2 11.1	8 44.4	0 0.0
60～64歳	20 100.0	13 65.0	13 65.0	5 25.0	5 25.0	10 50.0	8 40.0	4 20.0	6 30.0	3 15.0	4 20.0	2 10.0
65～69歳	29 100.0	15 51.7	16 55.2	9 31.0	4 13.8	11 37.9	7 24.1	4 13.8	11 37.9	5 17.2	3 10.3	4 13.8
70～74歳	23 100.0	15 65.2	13 56.5	6 26.1	3 13.0	9 39.1	8 34.8	4 17.4	6 26.1	4 17.4	5 21.7	4 17.4
75～79歳	21 100.0	11 52.4	13 61.9	4 19.0	4 19.0	6 28.6	10 47.6	7 33.3	3 14.3	4 19.0	3 14.3	3 14.3

○若い世代のうち、20～24歳の人では「子育て環境を充実させる」と「住宅取得・賃借に対して金銭的支援を行う」が多くなっており、全体とは異なる結果となっている。25～29歳では「空き家の利活用支援」が第2位の回答となっている。また、30～34歳では全員が「交通環境の充実」を回答しており、高齢世代ではそれに加え「医療や福祉の環境を充実させる」が多くみられる。

